

# たてやま議会だより

令和7年3月号

今回報告の定例会は



未来に残したい館山の風景

楽しく歩いて！健幸づくり

撮影者： 菊井佳尚さん

# 第4回定例会

案決  
原可

## 補正予算のほか

- ・ 館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例
- ・ 館山市下水道条例など 25件を議決



### 本会議 補正予算質疑

◇ 議案第68号 令和6年度  
館山市一般会計補正予算  
(第6号)【先議】

歳入歳出予算の補正として、歳入歳出それぞれ6千754万円を追加し、総額25億3千194万3千円としようとするものです。歳出の内容は、企業版ふるさと納税により、食のまち

づくり拠点施設の農園に農業用ハウス及び付帯設備や暗渠排水設備の寄附を受けることから、これらの整備等で6千754万円を増額しようとするものです。また、歳入の内容として、繰入金を増額しようとするものです。

**問** 6千754万円の内訳はどのように使われるのか。  
**答** 約3千642万円がハウスの設置工事、残りの約3千112万円は暗渠管の敷設などの土工事である。

**問** 今回の投資をどのように市全体の農業活性化につなげ、評価、改善を行うのか。  
**答** 一つ目は、本施設の利用促進である。生産者が出荷した農産物等の売上増加や情報発信強化へつなげる。二つ目は、担い手の育成推進である。道の駅の強みを活かした、ここならではの就農支援事業を実施して担い手の育成につなげる。

## 常任委員会

3つの委員会が所管する部門や事務に関する調査、付託を受けた議案・請願などを審査します。

## 総務

- 委員長 聖一 平二 浩一  
副委員長 孝夫 洋雄 孝正  
委員 能員 辺田 倉木  
委員 佐野 瀬東 渡 倉 鈴

付託議案4件  
全員一致により原案可決  
主な議案の質疑応答は次のとおりです。

◇ 議案第71号 館山市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について  
**問** 市民生活部の設置に関して、市民からどのような意見等があり、設置することになったのか。また、期待する効果は。  
**答** 危機管理部に市民協働課の業務である国際交流、町内会、男女共同参画などの事業があるのは、分かりづらいという意見があり、今回の改編に至った。また、期待する効果としては、市民により

分かりやすい組織体制となること。また、市民生活に密着し、市民との関わりや、活動が多い部署をまとめることで連携が高まるのではないかとと思う。

◇ 議案第80号 令和6年度館山市一般会計補正予算(第7号)  
歳入歳出それぞれ2億2千363万5千円を追加し、総額25億3千557万8千円とするものです。

**問** 民生費の障害介護給付に関して、障害福祉サービス利用者の増加理由は。  
**答** 地域での生活を支援する障害者グループホームや、就労機会等を提供する就労継続支援B型など、地域での就労の受け皿となる団体が増えたことが大きな要因と考えている。



総務委員会の様子

- 令和6年12月定例会  
招集：11月29日  
会期：12月20日までの22日間  
審議内容：  
○ 市長提案  
・ 一般議案5件・補正予算6件  
・ 条例議案11件  
○ 議会提案  
・ 条例議案2件・意見書1件  
○ 陳情1件  
○ 委員会審査(各常任委員会で審査)  
議案19件、陳情1件  
○ 初日(11月29日)  
議案第68号を先議し可決  
○ 4日目(12月13日)  
議案第69号を承認  
○ 最終日  
委員会審査の結果報告  
追加議案とともに質疑、討論、採決  
○ 全ての議案を原案可決  
陳情1件は趣旨了承

## 文教民生

委員長 宏 子子之浩  
委員 敏 里明敬  
副委員長 榮 敬  
委員 井澤 木井田  
委員 石委 本鈴木井田  
委員 鈴木 太

付託議案8件、陳情1件  
全員一致により原案可決  
陳情は趣旨了承

主な議案の質疑応答は次のとおりです。

◇議案第73号 館山市看護師等修学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について

問 改正のきっかけは何か。

答 これまで、市外から転入してきた生徒が新規に申請する場合は、「1年以上本市に住所を有している者」という要件を満たさないため、貸付を受けることができなかつたが、養成施設から転入してきた生徒も貸付を受けられるようにしたいという声を受けて要件を改善した。

◇議案第86号 館山市公民

館条例の一部を改正する条例の制定について

問 使用料改定の周知方法は。

答 施設への掲示、市ホームページ、広報紙、SNS等を活用した周知を行う。

◇議案第88号 館山市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 使用料改定による増収分の見込みと、その用途は。

答 120万円程度の増収を見込んでおり、主に施設の維持管理費用とする。

## 建設経済

委員長 章 昇 春徳重子  
委員 光 昇 邦秀信順  
副委員長 月 田 川井木  
委員 望 安 長石鈴木  
委員 秋 望 安 長石鈴木

付託議案7件  
全員一致により原案可決

主な議案の質疑応答は次のとおりです。

◇議案第76号 館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 館山市市営住宅の入居にあたり、保証人を要しないこととする主な理由と他の自治体の状況は。

答 保証人確保が入居希望者のハードルの一つとなっていたことや「住宅困窮者に対し、公営住宅の供給が的確になされるよう努めること。」との通知が国から出されたことから、館山市においても所要の改正を行うところとするもの。なお、現在営住宅入居募集を実施する

問 今回の改正は、基準外の一般会計補助金の削減を解決するためのものかと思ふが、他の方策はないのか。

答 基準外繰入の削減のための経営指標が経費回収率である。この経費回収率は、汚水処理費に占める下水道使用料の割合で示されるもので、分母である汚水処理費にあたる包括委託や人件費の経費削減等に努めてきたが、今回、物価上昇等によりその削減が限界となつたため下水道使用料を引き上げるものである。



建設経済委員会の様子

自治体は38団体あるが、そのうち28団体は保証人を必要としていないことである。

◇議案第77号 館山市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

## 追加議案

定例会最終日の追加議案  
一般議案1件、原案可決  
議案の内容と質疑応答は次のとおりです。

◇議案第89号 損害賠償額の決定及び和解について

平成27年10月23日、館山市北条740番地の1館山市コミュニティセンターにおける館山市簡易マザーズホームの活動中に発生した事故に関して、損害賠償について協議が調つたので、その額の決定及び和解について、地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定により、議会の議決を求めようとするものです。

問 事故発生から9年経過の理由と和解金額の積算根拠は。

答 被害者の成長に伴う継続的な医療機関受診と経過観察が必要であったことから期間を要した。また、和解金額の内訳は、医療機関受診や通院等に係る費用と慰謝料となっている。



文教民生委員会の様子

問 今回の改正は、基準外の一般会計補助金の削減を解決するためのものかと思ふが、他の方策はないのか。

答 基準外繰入の削減のための経営指標が経費回収率である。この経費回収率は、汚水処理費に占める下水道使用料の割合で示されるもので、分母である汚水処理費にあたる包括委託や人件費の経費削減等に努めてきたが、今回、物価上昇等によりその削減が限界となつたため下水道使用料を引き上げるものである。

問 今回の改正は、基準外の一般会計補助金の削減を解決するためのものかと思ふが、他の方策はないのか。

答 基準外繰入の削減のための経営指標が経費回収率である。この経費回収率は、汚水処理費に占める下水道使用料の割合で示されるもので、分母である汚水処理費にあたる包括委託や人件費の経費削減等に努めてきたが、今回、物価上昇等によりその削減が限界となつたため下水道使用料を引き上げるものである。

### 発議案

発議案3件、原案可決

◇発議案第3号 館山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

千葉県人事委員会の勧告に準じ、期末手当の支給月数を引き上げる改正をするものです。

◇発議案第4号 館山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

館山市行政組織条例の一部を改正する条例の制定に伴い、館山市議会委員会条例の改正が必要となったため所要の改正をするものです。

◇発議案第5号 特定商取引法平成28年改正における5年後見直しに基づく同法の抜本的改正を求める意見書について

特定商取引法対象の相談件数は増加しています。被害を防ぐために特定商取引法の改正を関係機関に要望するものです。

### 討論要旨 (議案第68号)

#### 本会議・先議

【賛成討論・鈴木ひとみ議員】  
グリーンファーム館山の運営上、土壌改良と排水設備は必要です。体験農場としての機能強化を図り、農業振興の中心的役割を果たす必要があると考えますので、賛成します。

### 討論要旨 (議案第77号)

#### 本会議

【反対討論・渡辺雄二議員】  
物価高騰の影響で市民が苦しんでいる中で料金値上げではなく、井戸水排水量分の確実な料金徴収や合併浄化槽の促進をしていくべきと考えますので、反対します。

#### 【賛成討論・望月昇議員】

物価高騰の中で市民の負担が増していることを認識しつつも、下水道事業の安定的な経営と公平性を確保するために使用料改定は適正であると考えますので、賛成します。

## 令和6年第4回 定例会提出議案等議決結果

議案等番号	件名	付託委員会	議決	結果
議案第68号	令和6年度館山市一般会計補正予算(第6号) ※先議	—	原案可決	全会一致
議案第69号	令和6年度館山市一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認について	—	承認	全会一致
議案第70号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合同約の変更に関する協議について	総務	原案可決	全会一致
議案第71号	館山市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	総務	原案可決	全会一致
議案第72号	館山市立中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	文教民生	原案可決	全会一致
議案第73号	館山市看護師等修学資金貸付条例の一部を改正する条例の制定について	文教民生	原案可決	全会一致
議案第74号	南房総広域水道企業団規約の変更に関する協議について	建設経済	原案可決	全会一致
議案第75号	館山市道路占用料徴収条例等の一部を改正する条例の制定について	建設経済	原案可決	全会一致
議案第76号	館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	建設経済	原案可決	全会一致
議案第77号	館山市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	建設経済	原案可決	賛成多数
議案第78号	館山市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	建設経済	原案可決	全会一致
議案第79号	市道路線の認定、変更及び廃止について	建設経済	原案可決	全会一致
議案第80号	令和6年度館山市一般会計補正予算(第7号)	総務	原案可決	全会一致
議案第81号	令和6年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	文教民生	原案可決	全会一致
議案第82号	令和6年度館山市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	文教民生	原案可決	全会一致
議案第83号	令和6年度館山市介護保険特別会計補正予算(第2号)	文教民生	原案可決	全会一致
議案第84号	令和6年度館山市下水道事業会計補正予算(第2号)	建設経済	原案可決	全会一致
議案第85号	館山市職員給与条例等の一部を改正する条例の制定について	総務	原案可決	全会一致
議案第86号	館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	文教民生	原案可決	全会一致
議案第87号	館山市学習等供用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文教民生	原案可決	全会一致
議案第88号	館山市社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	文教民生	原案可決	全会一致
議案第89号	損害賠償の額の決定及び和解について	—	原案可決	全会一致
発議案第3号	館山市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	—	原案可決	全会一致
発議案第4号	館山市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	—	原案可決	全会一致
発議案第5号	特定商取引法平成28年改正における5年後見直しに基づく同法の抜本的改正を求める意見書について	—	原案可決	全会一致
陳情第1号	日常生活用具に関する陳情	文教民生	趣旨了承	全会一致

令和6年第4回定例会 議案等の賛否 賛否が分かれたもののみ掲載

(○：賛成、×：反対)

議員名	東洋平	渡辺雄二	安田邦春	本澤栄里子	鈴木明子	佐野聖一	長谷川秀徳	倉田孝浩	鈴木ひとみ	石井敏宏	瀬能孝夫	望月昇	石井敬之	太田浩議	石井信重	鈴木正一	秋山光章	鈴木順子
議案番号														議長				
議案第77号	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○

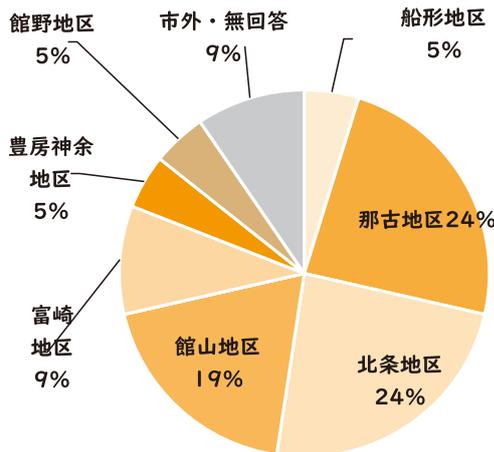
議会報告会 アンケート結果の概要



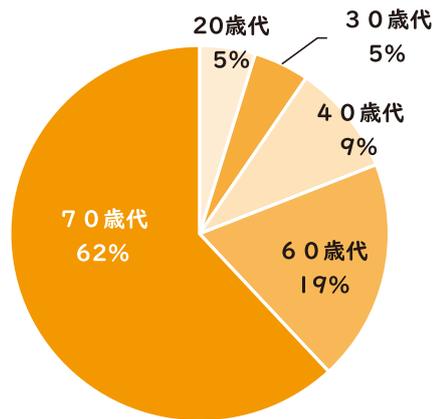
報告会の詳細はこちら

- ◇開催日 令和6年10月26日(土) 館山市役所本館2階会議室
- ◇参加者 33人(午前21人/午後12人)
- ◇アンケート回答 21人
- ◇内容 ①常任委員会の審査報告 ②意見交換 テーマ「あなたが考える災害対策」

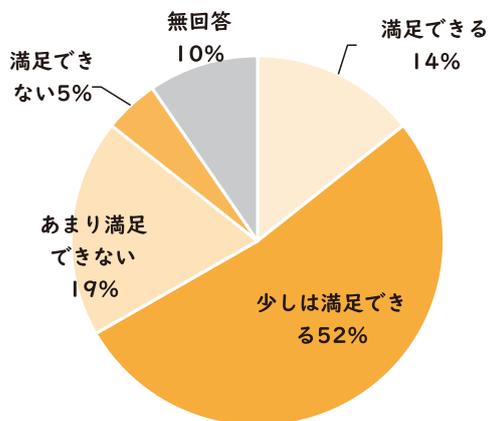
お住いの地区



参加者の年代



議会報告会の満足度



自由意見の一部

- ・面白かった。午後も聞きたかった。
- ・なぜ地区懇談会と被ったのか。
- ・時間が足りなかった。(複数意見有)
- ・もう少し議員のスキルを高めてください。各委員会の人はきちんと回答がほしい。
- ・防災備品や避難所等、地域差があることや都度再考していく必要があるのがわかった。
- ・質問に対する回答がすぐにあるので満足でした。
- ・議員は各方面に出向いて市民からの声を聴いてほしい。
- ・議員は月何回も集まって市を豊かにしてください。
- ・今後、自分ができる事も考えていきたいと思いました。

議会報告会へのご参加とアンケートにご協力いただきまして、誠にありがとうございました。アンケートの集計結果及びアンケートに記入いただきました自由意見は、より良い議会報告会の実現のための参考とさせていただきます。

# 一般質問

一般質問は、市政について、本会議の場で、市に対し議員が質問を行うものです。

年齢は  
1月1日現在



**東 洋平議員**  
1期目・40歳・長須賀  
市民クラブ  
(総務委員会委員)

## どうなる？

### 学校再編後の「コミュニティ運営」

**問** 「館山市立小中学校再編計画」によると、令和9年度までに小中学校は約半数に減ります。必然的に学区が広がりますが、地域と学校の関わりはどうなるのでしょうか。

**答** 「学校が関わる地域が広がること」をメリットとして捉え、再編前に実践していた地域の教育資源を活用した取組を取り入れるなど、地域と学校の関係性が保たれる工夫をしていきます。



**解説** 令和6年11月に2年半の協議を経て計画が策定されました。富崎地区では、平成24年の学校休校後に世帯数が18%、人口が31%減りました。学校がなくなり地域コミュニティ

## 館山市における地域運営組織

**解説** 「地域運営組織」とは、人口減少や高齢化が著しい地域でも、必要な生活サービス機能を維持し、仕事や収入を確保するため地域課題の解決に向けた多機能型の取組を行う団体です。令和5年度現在、全国874市町村で7千710団体の地域運営組織が形成され、中には国などから財政措置を受け、年間数千万円単位の事業を組んでいる団体もあります。コミュニティ活動は有事には命と財産を守る重要なインフラです。「以前からコミュニティ活動の盛んな神余地区から取り組み、検証を重ねて横展開しては」と提案すると、市長自ら前向きな姿勢を示されました。

**問** 町内会や自治会を補完する、旧小学校区エリアの「地域運営組織」に取り組んでみてはと考えますが、市の見解を伺います。

**答** 地域の方々が望まれるのであれば、全力でサポートしていきたいと思えます。

イの希薄化を危惧する声も多くあります。公民館再編計画とも連動して、コミュニティ支援を要望しました。

## 地場産業振興への取組を問う



**秋山 光章議員**  
6期目・78歳・大井  
市民クラブ  
(建設経済委員会委員長)

**問** 市内の産業について、現在の状況と今後をどのようにみているのか。また、産学官連携企業や一次産業をどのように考えているか伺います。

**答** 農漁業の現状は2020年の農林業センサスの農業経営体で、主に自営農業に従事した農業従事者の総数918人のうち、65歳以上の方が679人で約74%を占め、平均年齢は69歳となっており、また、2023年漁業センサスの漁業就業者の年齢階層で、漁業就業者の総数128人のうち、65歳以上の方が55人で、約43%を占め、平均年齢は57歳となっています。高齢化が進み生産力が低下する中で農水産業を維持するためには、担い手の確保と育成が大変重要であると考えています。商工業については、館山商工会議所や各商店会、金融機関をはじめとした関係機関と連携し、起業・創業の支援、円滑な事業承継の促進、デジタル技術の導入による業務効率化や生産性向上の支援に取り組んでいきます。観光面では、館山市観光協会をはじめとした関係団体への支援や首都圏を中心とした広域連携による観光プロモーション、インバウンドの推進、観光情報の発信等を実施してお

## 里見のまちづくり



**問** 里見の日記念日のイベントはどのようなイベントを考えているのか。

**答** 現在、里見のまちづくり実行委員会が様々なアイデアを検討している段階です。館山市としてもプロモーションの機会と捉え、市内の関係団体と連携して、「里見のまちづくり」を推進していきたいと考えています。

**解説** 里見の日が記念日登録されて初めての3月13日には、里見ウィークなどのイベントの開催を要望しました。また多くの方々が来訪されるので、市内観光地の多言語化を進めるよう併せて要望しました。市庁舎の懸垂幕にもある里見氏大河ドラマ早期実現は、「市として重点的にやっていくという決意の表れです。」との説明も受けました。

(7)

# たてやま議会だより

**解説** 災害時には迅速な応急復旧の対応が求められるので、災害時応援協定を締結することで、災害発生時非常時においても、事前の準備・計画により物的供給や非常設備などの迅速な支援を受けられるようになります。

**問** 館山市の災害時における災害協定の目的や内容・活用について伺います。

**答** 「災害協定」は災害時に人的資源や物資が不足することが予想されることから、災害時の応急対応を迅速かつ効果的に行うため、人的・物的支援協力を確保することを目的として協定や物資供給に関する協定、医療救護活動に関する協定を締結しています。房総半島台風の際には、災害協定に基づき、他自治体から人的支援・給水車の派遣及びブルーシート等の物的支援をいただいたほか、災害協定を締結している関係機関や民間企業からも多くの人的・物的支援をいただき、災害対応業務を執行することができました。



**倉田 孝浩議員**  
2期目・63歳・館山  
新政クラブ  
(総務委員会委員)

## 館山市の災害協定

## 北条海岸 ～ 開催イベントの集客アップと SNS 映えする景色に！～



設置されているカップル向けベンチ

**解説** カップルベンチが設置されている北条棧橋付近に、ヤシの木ブランコ等を設置し、市民や観光客にとっても、より親しまれるインスタ映えする景色にしてほしいと要望しました。

**問** 北条海岸の活性化と景観について伺います。

**答** 北条海岸では「オーブンウオータースイミング」「館山湾花火大会」「北条海岸ビーチマーケット」等、多くのイベントが開催されており、各イベントの内容に応じて、館山市の広報紙やHP、SNS等の各種情報媒体を活用しています。北条海岸は鏡ヶ浦・富士山・夕日と一緒にアピールできる絶好のスポットであり、夕暮れ時には刻々と移り変わる鏡ヶ浦の景色が楽しめるインスタ映えするスポットとして、SNS上で拡散していただけるよう、今後もプロモーションしていきたいと考えています。

**問** このアンケートは、今年度で「第2期館山市子ども・子育て支援事業計画」が計画期間の最終年度を迎えることから、次期事業計画の策定に向けて市民の子育て支援に関する生活実態や要望・意見などを把握するために、未就学児と小学生の保護者、及び小学5年生と中学2年生を対象に実施しました。5年前の前回調査と比較すると、「子育てしやすいまちである」と感じている保護者よりも、「てうちは思わない」と感じている保護者の割合が増加しており、重要視する施策として、「遊び場の整備」「小児医療体制の充実」「保育園・幼稚園・こども園の充実」「経済的支援」など

**問** 館山市子ども・子育て支援に関するアンケート調査結果をどのように分析しているか伺います。

**答** 館山市子ども・子育て支援に関するアンケート調査結果をどのように分析しているか伺います。



**鈴木ひとみ議員**  
2期目・65歳・佐野  
新政クラブ  
(文教民生委員会委員長)

## 子育て環境の整備

が上位に挙げられています。これらは、子どもをめぐる環境の変化が背景にあるものと思います。今回の調査結果を精査し、ニーズに引き合った子育て支援を整備するとともに、「子育てしやすいまち」とはどうあるべきかを、市民の皆様と共に探求していくことが大切であると考えています。

**解説** 若い世代の移住・定住を進めるには、「子育てしやすいさ」は必須です。「子育てしにくい」と感じている人が増えているという結果に真摯に向き合い、子育て環境の整備を進めたいと考えます。

## ウエルネスリゾートパーク計画 その後の進展と今後の取組を問う

**問** 平成11年12月定例会において、神戸地区区長会からウエルネスリゾートパーク計画推進に関する請願書が提出されて採択されています。その後の進展について伺います。

**答** 館山市としては、これまでも土地の有効活用を模索してきたところですが、具体的な活用方法を見出せていないのが現状です。

**解説** 市が地域の発展、雇用対策として買い上げた土地です。防災、環境保全も合わせた森林整備につながる活用方法を探っていきたく考えます。



石井 敏宏議員  
4期目・52歳・上真倉  
緑風会  
(文教民生委員会副委員長)

### 国民健康保険税の 徴収率向上を

**問** 国民健康保険税の徴収率が他の市税に比べると低いので、徴収率向上の余地があると思いますが、状況と向上への取組について伺います。

**答** 滞納者の所得の状況を確認すると、100万円以下の世帯が全体の約6割を占め、200万円以下では、全体の約8割になります。国民健康保険の加入者は、所得の低い世帯が多く、滞納に陥りやすい傾向があるため、他の市税と比較して徴収率が低い大きな要因になっていると考えています。

また、高額滞納者の傾向としては、新型コロナウイルス感染症により現在も深刻なダメージを受けている飲食業の個人事業主が多く、その原因としては、給付金などの一時的な収入があったものの、事業継続に掛かる支出が給付額を上回ることによって滞納に陥り、徴収率に影響を与えていると分析しています。

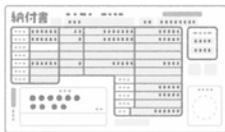
館山市では、滞納整理の基本である、早期着手、早期接触、早期整理を心掛け、徴収率の向上に努めています。その対応として、滞納者に対しては、

徹底した財産調査を行い、支払能力がありながら納税しない滞納者に対しては、差押えを中心とした滞納処分を行い、令和5年度は、延べ195人で約3千100万円、令和6年度10月末現在では、延べ90人で約1千500万円の差押えをしています。

なお、生活困窮者に対しては、夜間納税相談窓口を設置するなど、相談の機会を設け、現在の生活状況を含めた細やかな納税相談や実態調査を行い、滞納者が納税の意思を有しているか否かを見極め、支払能力のない滞納者に対しては、滞納処分の執行停止を行っています。

また、状況に応じて、生活保護担当課や介護保険担当課との庁内連携、あるいは生活困窮者自立支援相談窓口となる社会福祉協議会など、関係機関等との連携を図っています。

今後もし引き続き、納税者の実情に即した細やかな対応を図るとともに、支払能力のある滞納者に対しては、納期内納付をしている納税者との公平性を欠くことのないよう、差押えを中心とした滞納整理を進め、徴収率の向上に努めていきます。



佐野 聖一議員  
2期目・49歳・波左間  
市民クラブ  
(総務委員会委員長)

### 日本一長い棧橋 「館山夕日棧橋」

**問** 日本一の長さを誇る館山夕日棧橋を観光PRにどのように活用しているか。また、市内外での認知度はどう伺います。

**答** 館山夕日棧橋は、道路棧橋部分が400メートル、基部を含めると海岸道路から約500メートルの長さがあり、全国的に見ても珍しい形状の棧橋です。この特徴を活かし、館山市のホームページなどにおいて、「日本一の長さである」とPRしています。認知度については、旅行関係のウェブサイトにや各種メディアにおいても「日本一長い棧橋」と紹介されており、一定の認知度はあるものと考えています。



富士山と館山夕日棧橋  
2つの日本一を見ることができる

様々な場において「日本一の棧橋」と紹介していますが、市民の皆様に対して「日本一」を強調した周知は行っていません。

**解説** 「日本一」であることをもって前面に出し、観光PRをしていくことで認知度も上がり、シビックプライド(市民の誇り)の醸成に繋がると考えます。より一層のPR活動を要望しました。

### 市民の防災意識向上を

**問** 防災力の強化について市の方針を伺います。

**答** 館山市地域防災計画に基づき防災体制の整備に努めています。市民の皆様が防災意識を高めていただくことで、より大きな効果が生まれるものと考えています。能登半島地震のような大規模災害においては、公助だけでは迅速かつ広範囲に対応するには限界があるということが顕在化したことから、「自分の身は自分で守る」という自助の意識をしっかりと持つだけでなく、市民の皆様と行政が一体となって防災対策を進めることで、館山市全体の防災力向上を図っていききたいと考えています。

**解説** 防災力の強化には、市民一人一人の「防災意識の向上」が不可欠であると考えます。防災出前講座はとても有効ですので、自主防災組織で依頼してみたいかがでしょうか。

(9)

# たてやま議会だより

**問** 船形バイパスが完成することにより、海岸エリアへの交通量が増加すると考えています。現状の3016号線には、一部に歩道の未整備区間があり、歩車分離の観点から整備が必要な状況にあると考えています。館山大橋に人道橋を整備することについては、調査を実施した経緯もありますが、財源の確保が難しく、人道橋の整備には至りませんでした。館山大橋は昭和35年に完成し老朽化するなか補修工事を行ってきました。人道橋整備については、館山大橋の架け替え時期を含めて検討していく必要があると考えています。財源の確保についても検討していきます。



**鈴木 順子議員**  
9期目・74歳・下真倉  
じゅん風  
(建設経済委員会委員)

## 船形館山線 館山大橋の整備を！

**問** 市道3016号線については、船形バイパス完成により交通量が増えるため、整備が求められます。さらに老朽化が進んでいる館山大橋については、人道橋の整備の検討がされるとの議論があったと認識していますが、その後どうなっていますか。

**解説** 船形館山線の道路については海岸エリアへの交通量が増えることは認識しているようですが、老朽化した館山大橋の整備は急がなければと考えます。船形バイパスの無電柱化に取り組むなど、房総半島台風の影響を考慮する必要もあることから、防災の観点からも国への支援を求めよう要望します。

## 酪農事業への支援を！

**問** 酪農事業の現状は運営が厳しくなっています。運営の経費の多くを占める輸入飼料については、価格高騰などで事業を辞めることも考えられると言われています。南房総市では飼料への支援を行っています。館山市でも飼料支援の取組を行いますか。

**答** 酪農事業は厳しい状況にあると認識しています。令和4年に国からの臨時交付金を活用して13軒の畜産農家に約1千800万円の支援を行いました。今後、国の経済対策で交付金が示された場合、支援を行っていきたく考えています。

**解説** 酪農事業は担い手の高齢化、後継者不足などが起きており、酪農事業経営の安定を図るために国に対して事業支援をされるよう求めます。

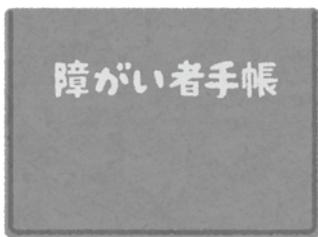


**瀬能 孝夫議員**  
4期目・67歳・佐野  
公明党  
(総務委員会副委員長)

## 障害者手帳 取得更新費用に助成を

**問** 障害者の経済的負担の軽減を目的として、障害者手帳の申請や更新などの取得にかかる費用への一部助成について伺います。

**答** 障害福祉サービスは利用者の数も年々増加して、それに伴い障害福祉に係る予算も増加の一途をたどっていることから、診断書の取得に対する助成制度の導入は予定してはいませんが、現在、市民の皆様の様々な困り事に対して、庁内各課やその他関連団体等との横断的な「まるごと支援」に取り組んでおり、その中で、経済的困窮者への対応をしていきたいと考えています。



**解説** 障害者手帳の取得には医師による診断書等が必要となり、作成にかかる費用は保険適用されず、数千円から数万円になります。また、再認定、更新の申請の際にも作成料がかかります。障害者の経済的負担の軽減を目的として、取得費用への助成事業を提案しました。

## 離婚時（後）の親子への養育費 ~相談サポート体制の充実を~

**問** 離婚手続きの際、行政の窓口対応として法的なアドバイスの提供と、公正証書の作成費用の助成事業の導入について伺います。

**答** 離婚や児童扶養手当等の手続きの際には、養育に関する合議書作成の手引きや、養育費・親子交流に関するリーフレットなどの活用を通じて対象者へ働きかけています。母子世帯の半数以上が離婚時に養育費の取決めをしていないことから、市においても実態把握に努め、支援の更なる充実に取り組んでいきたいと考えています。

**解説** 離婚によって経済状態が著しく厳しくなる母子家庭の確率が高く、主な要因として75%以上の家庭で養育費を受け取っていない実態が挙げられます。そのため、行政の窓口対応に際して、養育費の取決め等に関する法的なアドバイスの提供と公正証書の作成費用への助成事業の導入を求めました。



望月 昇議員  
4期目・67歳・北条  
新政クラブ  
(建設経済委員会副委員長)

### 市役所新庁舎建設 進捗状況を問う

**問** 新庁舎の建設場所も決まっていなかった昨年12月の質問時点から、どの程度進んでいるのか伺います。

**答** 旧県立安房南高等学校跡地を第一候補としていた建設予定地について、その後、現千葉県安房合同庁舎跡地を新たな候補として、二つの土地を評価比較した結果、現千葉県安房合同庁舎跡地を優先候補地として考えていくことに決定しました。

**問** 新庁舎が備える様々な機能について、どのような検討がなされているのか伺います。

**答** 今後、新庁舎整備に向けて検討委員会などを立ち上げ、市民の皆様や有識者の方の意見も伺いながら検討を進めていく必要があると考えています。新たな市役所の「あり方」や「機能」については、他の自治体の先行事例等も参考にしながら、熟慮断行することが必要であると認識しています。

**問** 新庁舎建設の財源について、どのように考えているのか。

**答** 用地取得方法や新庁舎の規模、構造と併せて、具体的な資金計画に取り組んでいきたいと考えています。

**解説** 建設場所の優先候補地が決定したことは新庁舎建設に向けての大きな一歩です。しかしながら、多額な事業費と多くの時間を必要とすることから、令和14年度の新庁舎完成という目標に向けて、市長をはじめ職員が一丸となつて確実に進めていくよう要望しました。

### 歳入増額への取組を

**問** 公共施設のネーミングライツや公用車等の広告掲載について伺います。

**答** 現在、社会体育施設を対象としたネーミングライツの募集に向け準備をしている状況です。なお、募集の際には、民間企業から注目され、応募いただけるように、積極的な情報発信に取り組んでいきます。公用車等への広告掲載については、先進事例等を研究しながら、導入に向けて、最適な方策を模索していきたいと考えています。

**解説** 従来から行っている歳入確保策はもちろん、第4次館山市行財政改革方針における「更なる財源確保」という取組項目において、歳入確保に向けた新たな取組の検討や実施を行っていくよう要望しました。



鈴木 明子議員  
1期目・65歳・山萩  
公明党  
(文教民生委員会委員)

### 移転後の館山中学校跡地

**問** 現館山中学校の跡地活用における方向性について伺います。

**答** 民間事業者から施設活用案を募り、施設有効活用と地域活性化の両立を図り、令和7年度の上半期中の公募を目指して準備を進めていきます。

**解説** 現館山中学校は耐震補強とリニューアル工事が施され、屋内全体が木材を基調とした温もりを感じる空間となっている市の優良財産です。新築をした場合、大きな費用を要することとなる老朽化した市立図書館を移転し、放課後や長期休暇に子どもたちが安心して過ごせる児童館などを併設した複合施設としての活用ができないか一考を求めました。

### 食のまちづくり拠点施設

#### 道の駅グリーンファーム館山

#### 現状と課題

**問** 食のまちづくり拠点施設「道の駅グリーンファーム館山」の現状と課題について伺います。

**答** 運営上の必要に応じて施設や設備を整えて行くという計画のもと、整備を行っているところですが、休憩場所の不足についてはキッチンスタジオを未稼働時においてイートインスペースや農産物の売り場として活用しています。農作物の不足については農業者との信頼関係を強め、出荷促進に努めており、農園については暗渠管敷設とハウス設置の整備を行い、体験メニューの増加やサービス向上を図ります。

また、ヒトやモノ、情報が集まる本施設の特徴を生かし、農業者と飲食店等をつなげる拠点施設として役割を果たし、地域内流通の活性化を目指しています。



**解説** 食のまちづくり拠点施設「道の駅グリーンファーム館山」は食を中心とした地域活性化のための市の財産であるとの認識で市民の皆様には新鮮な農産物が手ごろな価格で購入できると喜ばれ、観光客をリピーターにできるよう、また、生産者、商工業者、市民全体が潤うよう、行政はそのプラットフォーム的役割を担い、オール館山で応援すべきではないでしょうか。規格外作物の有効活用として野菜と果物をミックスしたスムージーを提案しました。

(11)

## たてやま議会だより



渡辺 雄二議員

1期目・52歳・八幡  
日本共産党  
(総務委員会委員)

## 館山市の公共下水道

**問** 下水道審議会の答申で指摘された公共下水道の恩恵を受けない市民からの税金投入で運営されている税負担の不均衡について伺います。

**答** 公共下水道事業の厳しい経営状況を踏まえ、財政基盤を確保し、自主財源である使用料収入の増額を図り、基準外繰入の一般会計補助金の削減を図っていきます。

**問** 下水道の汚水排出使用量のうち、井戸水を使った場合、上水道メーター使用量では量れない排水量の現状について伺います。

**答** 館山市下水道条例の規定に基づき、使用者人数や用途などの区分を基に汚水排水量を認定する方法や私設メーターを使用する算定方法があります。

**解説** 下水道排水量は、上水道使用量と同数になります。一方で、井戸水使用の場合は、使用申告による市の認定基準又は私設メーターでの排水量に

より使用料が算出されます。下水道事業の経営健全化のためにも、市民の皆様のご協力が必要となります。

## 高齢者に安心の暮らしを

## 「見守り」と「終活支援」

**問** 高齢者世帯に対する、市の見守り活動の取組について伺います。

**答** 現在、館山市では高齢者等の見守り事業として、緊急通報装置の貸与や、昼食の弁当の配達による安否確認を行う配食サービスなどの事業を行っています。また、高齢者の孤立を防ぐために、地域全体で高齢者を見守り支え合う高齢者見守りネットワーク事業を行っており、これまで市民の皆様や協力団体からの連絡により高齢者を親族に引き渡したケースや救急要請などにより保護したケースもあります。



## 解説

館山市は高齢化率が高く、見守りの必要な高齢者もいます。市や地域全体で、高齢者が安心して暮らせるようにすることは大切なことであると考えます。

## 市議会見たい・知りたい

YouTube  
市議会を動画配信

本会議の様子をYouTube（ユーチューブ）で配信しています。自宅のパソコンやスマートフォンなどから生中継（ライブ動画）や録画で視聴できます。

LINEで  
簡単に情報GET

館山市の公式ラインを登録することで、議会だよりや議会の情報が配信されます。

議場で傍聴  
3月定例会の日程（予定）

**開会日**：2月25日（火）午前10時～  
**一般質問**：2月27日（木）午前10時～  
2月28日（金）午前10時～  
（予備日）3月3日（月）午前10時～

## 表紙写真募集！

## たてやま議会だより



## ☆写真のテーマ

館山市内で撮影された  
季節が感じられる写真  
例) 四季折々の風景・祭りなど

## ☆応募資格

どなたでもご応募できます

## ☆応募方法

必要事項記載のうえ、画像を添付し、送付先までメールでお送りください（データ容量1～3MB）

## ☆必要事項

■作品名 ■撮影者の・住所・氏名・電話番号  
■撮影場所・年月日 ■作品のご説明

## ☆送付先

議会事務局 gikai.j@city.tateyama.chiba.jp

国産きくらげ栽培スタート ～旧富崎小学校跡地活用～

旧富崎小学校の校舎を活用した、ビタミンファーム株式会社による「無添加無農薬国産きくらげ」の栽培がスタートしました。12月20日（金）に開催された栽培施設内の取材日には、市議会議員も施設内を見学し、担当者から説明を受けました。



安房3市1町議会議長会議員研修会／千葉県南市議会議長会議員研修会に参加



令和7年1月17日 安房3市1町議会議長会議員研修会  
 (鋸南町立中央公民館)  
 中村健氏（早稲田大学マニフェスト研究所事務局長）を講師に迎え、「議会改革とは」をテーマに講義をいただきました。



令和7年1月23日 千葉県南市議会議長会議員研修会  
 (夷隅文化会館)  
 弁護士の太田雅幸氏を講師に迎え、「議員が守るべきコンプライアンス」をテーマに講義をいただきました。多くの質疑が出されました。

編集後記

新しい年を迎えました。昨年は能登半島地震から始まり、各地域において多くの災害に見舞われ、また、異常気象で夏の暑さが長く続いた年でした。

一方で、オリンピック、パラリンピックでは日本人選手の活躍があり、野球では大谷翔平選手の活躍も大変喜ばせてくれた一年であったと思います。

さて、4月には多くの予算を要した館山中学校が開校します。未来を担う生徒たちですのどしつかりと学んでほしいと思います。

今議会においても多くの議案を慎重審議し、可決されました。これからは、何が必要で、何をすべきなのか問われていると思います。人口減少、物価高に対応していく施策が必要と考えます。今後とも市政に対し温かい目線で時には厳しく館山を良くしていきましょう。(鈴木正一)

【広報広聴委員会】

- 委員長 鈴木順子
- 副委員長 石井敬之
- 委員 渡辺雄二 本澤菜里子
- 鈴木明子 佐野聖一
- 倉田孝浩 鈴木正一

※議会や議会だよりに関するご意見、ご質問は議会事務局まで電話またはメールでご連絡ください。  
 (番号及びアドレスは下記参照)

